

日本代表チーム欧州遠征 (2)



コースの様子

6/13 (土)

この日は朝から雨の予報で、空に厚い雲が覆っていました。8:15にバスに乗り、ヴァレーゼの会場に向かい、Filippiに預けている艇や荷物を受け取りに行きました。艇はアルミウイングリガーのフォア2杯、カーボンバックウイングのダブルスカル4杯とシングル2杯が予定通り受け取れ、早速リギングにとりかかりました。新たに購入したConcept社のSKINNYオールもしっかり揃っており、まず艇については物も揃って安心といったところでした。

左上：LM4-（杉嶋選手、石田選手（ともに東レ滋賀）、小林選手（戸田中央総合病院RC）、陶山選手（明治安田生命）
右上：LM2x（中野選手（NTT東日本）、大元選手（アイリスオーヤマ）
左下：LW2x上野選手、上田選手（ともに明治安田生命）
右下：LM4-（片岡選手（明治安田生命）、田立選手（戸田中央総合病院RC）、西村選手、今井選手（ともにNTT東日本）



限られた工具で8クルー分のリギングをするためになかなか効率的に進みませんでした。技術スタッフの今次さんのサポートもあり、午前中の帰宅時間までにはどのクルーも艇のリギングが一通り終了しました。リギング場は公園内の木が生い茂る芝生ゾーンだったため蚊が非常に多い場所でした。

午後は雨は降らず、湿度の多い蒸し暑い天気となりました。オールを調整して頂き、リギングの済んでいるクルーから乗艇を始めました。遠くから雷の音がわずかに聞こえたため心配だったのですが、遠ざかって行ったので問題ありませんでした。

ヴァレーゼはゴールから1750mあたりを岸から見ることはできるのですが、それよりスタート側は岸から遠ざかってしまうため、様々な国のコーチが同じ場所にてコースに向かってコーチングをしていました。JAPANクルーはUT・スタート練習・Race Paceなどを行ってリギングの確認をしました。早い段階で艇を完全な状態にしてトレーニングに集中できるようにしたいものです。

夕食は宿側にリクエストしたおかげで、ラビオリ・サラダ・胸肉のグリルとフルーツポンチといったライトなメニューにして頂きました。明日は天気が心配されますが、2モーションしっかり乗艇できるといいです。